

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成  
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 20 日 作成

事務事業名	休日保育事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	健康福祉部	課長名 青木 洋治
	施策	18	子どもを見守り、育てる地域づくり		所属課	子育て支援課	担当者名 西村 幸
	基本事業	58	子育てと仕事の両立支援		所属班	子ども保育班	(内線) 2158
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	熊本県特別保育事業費等補助金交付要領 合志市休日保育事業実施要綱
	1	3	2	3	10572		成果優先度評価結果 : 7 コスト削減優先度評価結果 : 6
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	休日に保育所を開所し、勤務等により児童が保育に欠ける場合に児童を預かった保育所に補助金を助成する。旧合志町で、平成12年度に休日に保育を必要とする世帯の増加に伴い、子育てと仕事の両立支援及び福祉の向上を図るために開始された。2年ごとに実施する保育園を交代する。今までの実施園は栄保育園→すずかけ台保育園→竹迫みのり保育園→南部保育園→かすみ保育園となっている。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	年間利用実績からすると、15人程度から多い年で60人程度であり、1開所日当たり1名から2名程度の利用者である。平成21年8月から平成23年度まで総合センターヴィーブルにて休日を含む一時保育事業をNPO法人委託事業としてスタートしたこともあり、利用者数も多いため、平成22年度・平成23年度は認可外保育所での休日保育事業は一時休止する。
【業務の流れ】	①補助金交付申請書(添付:事業計画書・事業収支予算書)の受付②審査③補助金交付決定通知④事業の実施⑤補助金変更交付申請書の受付⑥補助金変更交付決定通知書⑦実績報告書(添付:事業報告書・収支精算書)⑧補助金交付確定通知⑨補助金の請求⑩補助金の支払(支出負担行為、支出命令書等)
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】	合志市内の認可保育園14箇所を2年毎に交代させており、住宅密集地域で実施する場合は利用者が多く、農村地域で実施する際は、場所が遠いという理由で利用者が減る傾向がある。須屋や永江の住宅密集地に毎年実施してほしいとの住民の声がある。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	かすみ保育園で休日保育事業を実施していただき、実施実績に応じて補助金を支給した。	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 平成22年度は、合志小学校校区の認可保育園での休日保育事業を実施する予定であったが、近くのヴィーブルでも同様の事業を実施するため、平成22年度は当事業を休止する。(11415)一時保育委託事業を参照。
④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標	(単位) 園	(単位) 園
→ ア 休日保育実施保育所	イ	イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	(単位) 園	(単位) 人
・認可保育所	→ ア 休日保育実施保育所	→ イ 休日保育を希望する児童
・休日保育が必要な入所児及び保護者	イ	イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位) 人	(単位) 人
・仕事と子育ての両立ができる	→ ア 休日保育実施児童	→ イ
・安心して仕事ができる	イ	イ
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠		

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込	
④ 活動指標	ア 園	園	1	1	1	1	0	0	1	
⑤ 対象指標	ア 園	園	1	1	1	1	0	0	0	
	イ 人	人	61	11	30	27	0	0	30	
⑥ 成果指標	ア 人	人	61	11	30	27	0	0	30	
	イ									
事業 費 入 量	財源 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円	173	120	400	400	0	0	400
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円	87	60	200	200			200	
	(A) 事業費計	千円	260	180	600	600	0	0	600	
	(A)のうち指定経費	千円								
	(A)のうち時間外、特勤	千円								
人件 費	正規職員従事人数	人	4	4	4	4	0	0	4	
	延べ業務時間	時間	60	27	30	30	0	0	30	
	(B)人件費計	千円	238	108	119	119	0	0	119	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	498	288	719	719	0	0	719	

総トータルコスト  
全体計画  
~ 年度

(期間限定複数年度のみ記載)  
0  
0  
0

事務事業名	休日保育事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	--------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

事業をスタートした平成12年度の利用児童は述べ39人、平成13年度は述べ4人、平成14年度は述べ17人、平成15年度は述べ35人、平成16年度は述べ60人、平成17年度は述べ49人、平成18年度は述べ49人、平成19年度は述べ61人、平成20年度は述べ11人となっている。休日に保育所を開所するのは保育園及び保育士に負担と経費が掛かるため、現在は市からお願いして2年毎に交代で実施していただいている。そのため、実施する場所によっては、利用人数が異なる。できれば、住民が多い住宅地で、かつ、交代のない場所で実施することができれば、市民からの希望に応えられる。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止    <input checked="" type="checkbox"/> 休止    <input type="checkbox"/> 目的再設定    <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携    <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善)    <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>平成21年度から平成23年度まで3か年事業で合志市総合センターヴィーブルで休日保育を実施する(事業番号11415、一時保育委託事業)。利用者数は多くないため、平成22年度から2年間は、認可保育園での実施を休止する。ただし、平成23年度までに休日保育事業のあり方の検討を行い、場所、実施事業者、利用料等の検討を行う。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持			△	低下			×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			○																		
	維持			△																		
	低下			×																		

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策  
住宅密集地の認可保育園での、常時実施ができれば一番効果的だが、保育園側の負担が大きい。公立保育所の無い当市では、あくまで実施した保育園に補助する形となり難しい。補助金の額も比較的少ないため、休日保育を実施しても赤字とならない費用面の検討と既に休日保育対応ができる認可外保育園への助成等を含めた実施者の検討を行う必要がある。